

1月15日(日)

年末にはたくさんのぶりを
お買い上げいただきまして
ありがとうございました

刺身 感謝盛り 1パック (4種)

5000

(税込)
円

挨拶が遅れ申し訳ございません。新年明けましておめでとうございます！
昨年末には沢山のお客様が来店され、久々に帰省された方々もおられたと思います。あの賑やかな雰囲気はやっぱり最高ですね！本店沢山のご来店ありがとうございました！

元日、2日とジョイフル休館で西城の実家で久々にゆっくりし食べては横になり繰り返しておかげさまでふっくら致しました。

お客様から最近あれ？ふっくら？なんか？あれ？みたいな。あまりにも気を遣った発言をして頂いて(笑)。
ありがとうございます！(笑)。

さあ年始一発目の広告は感謝の気持ちを込めて刺身感謝盛り税込5000円で販売致します。

昨年からは年始は必ず感謝盛りを！とスタッフ間で話しあって、決めていたんですが、なんせ魚の値上がり日が迫るとに(笑)。魚に限らず何もかもですね…。そんな状況ですが、刺身盛り赤字覚悟でやらせて頂きます！しかも4種盛り!!色々なパターンの刺盛を販売しますね。選ぶ楽しさここにあり！

沢山のご来店お待ちしております。そして本年もどうぞよろしくお願い致します。

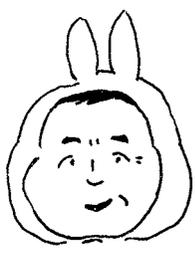
西田鮮魚店 店長 祐宗 優司

 **西田鮮魚店**
ジョイフル

872-5246

御用聞き便(旧庄原市内はご自宅に配達)専用番号
☎090-7125-5489

『今年の目標 潜在意識に働きかけ想いを叶える』



鮮コーポレーション(株) 代表取締役会長 西田 昌史

年末に送られてきた友人からのメール。表題に『18才と81才の違い』。どこかで見たことが……。
あらためて見直してもやっぱりおもしろい。聞けば、この出所は『笑点 大喜利コーナー』だとか。正月は終わりましたが、めでたいついでに紹介してみます。見たことのある人もない人も、ちょっとお目通しを。少々、ブラックですが、笑いとばしましょう。笑う門には福……です。

恋で胸をつまらせる18才 餅でのどを詰まらせる81才
恋におぼれる18才 風呂でおぼれる81才
心がもろい18才 骨がもろい81才
ドキドキが止まらない18才 動悸が止まらない81才
偏差値が気になる18才 血糖値が気になる81才
まだ何も知らない18才 もう何も覚えていない81才
自分探しの旅をしている18才 徘徊でみんなに探される81才
親の支えがいる18才 杖の支えがいる81才
歯を磨く18才 歯を洗う81才
人の言うことをきかない18才 人の言うことが聞こえない81才
道路を暴走する18才 道路を逆走する81才
やれやれ。

さて、年が明けると、鮮コーポレーションでは『今年の目標』を全社員に出してもらいます。今年も書きました。例年、5つほど書きますが、今年は……。

去年は『気のきいた古希人になる』というテーマをかかげて、①世界文学全集49巻をカフカから読む②お客様への手紙を愉快に書く③毎月30^キを走る④ジムに週一回以上行き鍛える⑤こざっぱりと粒おう、の5つでした。

①カフカは『変身』は読みましたが、二作目の途中で挫折。寝る前にベッドの中で読んでいましたが、わけ分からなくて、そのまま夢の中。本はベッドの横に一年間、そのままの形で置いてありました。選択を間違えました。

今年、ヘミングウェイにしました。去年の挫折の経験から、机について姿勢を正して読んでいます。まずは『誰がために鐘は鳴る』。ヘミングウェイはわかりやすい。今のところ順調です。半分ほど読みました。ただ、この40年ほど前に買った新潮世界文学全集、文字があまりにも小さくて……。昔の本はそうだったんですね。若かったから平気だったのでしょう。一ヶ月に一卷読むことにしました。だいたい700ページくらいです。

②この手紙は、なんとか続けることができました。原動力は「読んでるよ」というひと言。今年も声をかけてやってください。すると「よっしゃ」、エンジンがかかります。

③毎月30kmは走れませんでした。いや、走りませんでした。6月7月は一度も。いちばん走ったのは10月の17km。だいたい一回、5km走ります。1km走るのに7分前後かかります(箱根を走る選手が3分前後でしたね)。お気に入りのコースは、家から庄原駅に出て、車橋をわたり右折、あおぎ井手、四番岸を右手にみながら、柳原橋(昔は新田橋じゃなかったっけ?)をわたり、備北交通の車検場を過ぎて右折、長岡プロパンのところを左折して上野池へ。この一月はもう、20km走りました。このぶんなら……。



④ジムにはそこそこ行きましたが、お腹はぼっこり状態。3年間維持した80kg台を越え、今は90kgをいったりきたり。ということで⑤こざっぱりも怪しくなりました。年をとったら見た目が大事。最大の敵は、実はお酒。しかし、酒なくして何の人生ぞ。やめるわけにはいかない。ほどほどにしよう。できるじゃろうか？
ほぼ全滅の昨年虎年の「今年の目標」。ならば、もう一度。そう思いさだめ、再チャレンジです。今年はやれそうな気がしています。ただ、今年の色紙には、細々としたことは書きませんでした。

『今年の目標』をどうしようと腕組みしながら考えること30分。ふと、本棚に目をやると、目に飛び込んできたのが『マーフィー100の成功法則』。私がやる気満々、少々、自信過剰ぎみの30代のころ、『成功法則』という文字に惹かれ手にした本です。ベストセラーでした。読み進めながら、おおいに納得しました。よし、今年はこれで目標達成だ。ということで『潜在意識に働きかけ想いを叶える』を掲げました。

1番目の成功法則
『よいことを思えばよいことが起こる。悪いことを考えれば悪いことが起こる』

人間には誰しも自分でも気づかない力がある、それを『潜在意識』と呼ぶ。日々の暮らしのなかで使っている能力(顕在意識)は、ほんの一部、氷山の一角であり、水面に出ている部分の方が、はるかに大きく、そして、パワーがある。その潜在意識という力を活かすことで、自分の思い、夢を実現させることができるのだ。簡単にいうとそういうことです。

そして、潜在意識の主人は自分自身であり、自分自身が心の底から願っていることは、必ず主人に忠実な潜在意識が叶えてくれるのです。

それからの私は、心のどこかでマーフィーの成功法則をいつも意識するようになりました。

私がこうして、曲がりなりにも経営者として生きることができているのは、そのおかげだと思います。こうなりたい、自分ならできると信じていたから。

私が若いころ思い描いていた売上100億円の会社を作るという目標に遠く及ばなかったのは、私が心のどこかで、できると思っていなかったから、自分を信じていなかったからです。

今、私は心に期することがあります。私の潜在意識に働きかけ、必ずそれを実現する。

今年はずきずきの年。来年は龍。年男。なんとしても……。

100番目の成功法則。

『あなたの人生で最も生産的な年は65才から95才までということもありうるのだ』

